



KIMOTO REPORT

KIMOTOファンの皆様へお届けする最新情報

証券コード：7908

2023.11

トップメッセージ



代表取締役会長兼社長

木本 和伸

2024年3月期第2四半期の業績について

2024年3月期第2四半期の連結業績は、減収減益の結果となりました。しかしながら、中国を中心に世界的な景気回復の滞りもある中、苦戦しながらも期初予想を上回りました。

フィルム事業については、欧州、東アジアでは半導体製造装置の需要低迷の影響を受けつつも、中国系を中心とした電子部品周辺部材の新規モデル採用での販売は堅調な動きとなりました。一方で拡散フィルムの需要低下や工程用部材の在庫調整が続いたため、結果的に苦戦を強いられました。しかしながら、自動車向けの内装部材の新規案件が増えていることに加え、EV（電気自動車）向けの耐熱・耐候・絶縁

材料の案件も増加しており、引き続きこの分野へ注力してまいります。

Digital Twin事業については、国の施策であるBIM/CIMの原則適用に伴う建築・建設業界の3Dデータの需要が増えました。また、国土強靱化事業においても3Dデータの整備が堅調にあり当社の技術で貢献しました。

技術本部では生産性を高める新たな取り組みとして、設計と実験を分業する開発分業を進めており、その効果が出始めました。製品化件数を現状の4倍にすることを目指し更なる効率アップを進めてまいります。更にDigital Twin事業部と進めている三重工場での製造業DXにより引き続き生産性向上を推進します。

また、2023年7月より新基幹システムの運用が始まりました。このシステムの導入により更なる効率化に繋がっております。

最後に地域貢献としても進めているKIMOTOファームでは、有機栽培を目指し田植え以降の生育中は一切農薬・化学肥料を使用せずお米を育てました。引き続き環境に優しい企業を目指してまいります。

KIMOTOファンの皆様には変わらぬ応援を賜りますようお願い申し上げます。

決算ハイライト

(単位:百万円)

連結業績	2022年3月期		2023年3月期		2024年3月期	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期	第2四半期	通期
売上高	6,031	12,235	5,826	9,623	4,618	11,300
営業利益	345	695	411	△626	△109	100
経常利益	377	815	546	△512	7	150
親会社株主に 帰属する当期純利益	258	684	405	△567	△1	100
総資産	—	23,819	—	21,560	22,361	—
純資産	—	18,661	—	17,693	17,811	—
1株あたり配当(円)	中間 2	期末 4	中間 3	期末 3	中間 3	期末(予想) 3

POINT

- スマートフォンやタッチパネルインターフェイス製品関連の需要減少などの影響により、遮光フィルム、拡散フィルム、粘着フィルム、ハードコートフィルムの売上が前年を下回る。
- 高付加価値製品の販売強化、低収益品の統合及び生産業務効率化による製造原価低減に努めたが、高収益製品の販売が前期比で減少し、減益

取締役インタビュー

KIMOTOはワークフロー改革と称して肅々とDXに取り組んでまいりました。各本部長に将来に向けての取り組みについて取材した内容をご紹介します。

インタビューの詳細は当社ウェブサイトにて2023年12月公開予定です。どうぞお楽しみに。



将来のために、業務の「見える化」を進めています。デジタルツイン化を目指した三重工場DXやDigital Twin事業部の作業の見える化に取り組んでおります。これらの知見を製造業DXとして製造業の皆様へご提案してまいります。また業務を見る化することにより、生産性の向上や必要な人材の適材適所に繋がっております。

常務取締役 営業本部長 兼 Digital Twin事業部長 **小林正一**



将来を考えると、「省人化」を行い生産効率を高めていくこと、「属人化をなくす」ことにより老若男女・経験問わず・研修期間を設けることなく業務が行える環境が必要と考えています。今推進している二刀流・複刀流を更に進め、効率よく業務を遂行できるよう進めてまいります。

取締役 技術本部長 **引場 孝**



グローバルの管理本部を目指し、2023年7月より新しい基幹システム「KIWI」が稼働しました。システムの変更によりワークフローを変更した部分について全社一丸となって改革を進めております。この基幹システムで「自動化」を進め迅速な経営分析へと繋がっております。

取締役 管理本部長 **山田 資子**

▶ バイオマスマークを取得

KIMOTOは環境に配慮した取り組みとして、粘着付きハードコートフィルム「KBスティック™ VIST、VT01」及びハードコートフィルム「KBフィルム™ VT02、VIS」について、バイオマスマーク認定商品としてJORA（一般社団法人日本有機資源協会）より審査・認定いただきました。

バイオマスマークは、再生可能な生物由来の資源（バイオマス）を活用している環境製品の目印です。バイオマスから作られた製品は、化石資源由来のものに比べCO₂排出量が少なく、かつ持続的に活用できることから、地球温暖化防止と循環型社会への貢献に繋がります。

KIMOTOは今後も更なるCO₂削減を目指し、環境負荷低減に努め、社会的責任を果たしてまいります。



バイオマス
No.230022

KBスティック™ VISTの
バイオマスマーク



詳しくはこちら



JORA（一般社団法人日本有機資源協会）ウェブサイト

▶ 日経スマートワーク経営 星3つに認定

NIKKEI

Smart Work



2023

KIMOTOは「第6回 日経スマートワーク経営調査」において、高評価企業として星3つに認定されました。

日経スマートワーク経営調査は、多様で柔軟な働き方、イノベーションの創出、新たな市場の開拓などにより、組織のパフォーマンスを最大化させることを目指す「スマートワーク経営」を実践している企業を、「人材活用力」「イノベーション力」「市場開拓力」を3つの柱として評価するものです。

KIMOTOは創業当初から「ヒトを大切にする」の精神のもと、ワークフロー改革や地域貢献など様々な取り組みを行ってまいりました。これからも100年継続企業を目指し、ヒトを中心とした働き方を進めると共に、技術開発型企業として「社会のお役に立てる製品づくり」を目指し、歩んでまいります。

▶ KIMOTO ファーム



この度、KIMOTOファームの商品が、三重県いなべ市のふるさと納税返礼品に採用されました。11月初めより、さとふるなどのサイトにて取り扱いを開始いたします。

2011年より社会貢献事業として、主力工場のあるいなべ市にて耕作の継続が困難となった農地をお借りしお米作りを始めましたが、当ファーム商品をふるさと納税返礼品としてお届けすることで、更なる地域貢献活動へ繋がると考えております。

今年のお米は、より安心・安全なおいしいお米をお届けしたいという想いと、環境に優しい社会の実現に貢献したいという想いから、田植え以降の生育期間中、農薬・化学肥料は一切使用せず栽培いたしました。「実りの百年米」の有機JAS認証取得と、より付加価値の高いお米作りを目標に引き続きチャレンジしてまいります。

今回も100株以上保有の株主様、共栄会会員の皆様は特別優待価格にて「実りの百年米」、特別純米酒「一 ICHI」、純米大吟醸「こちち」をご購入いただけます。ご家族、ご友人とのお食事、年末年始などの特別なイベントにいかがでしょうか。また贈り物にお選びいただけますよう化粧箱ならびにラッピングシールもご用意しました。

ぜひ私たちの想いがつまったKIMOTOファームの商品をご賞味ください。

お求めは購入申込書にてお願いします。

実りの百年米

低農薬、丁寧な米づくりがこだわり。もちもちした食感で冷めても美味しい。



一 ICHI -特別純米酒-

ふんわりとしたバナナのような香りと穏やかな余韻が残る味わい。使用米：山田錦（三重県いなべ市産）アルコール度数：15度



こちち -純米大吟醸-

アルコール度数が低く、甘酸っぱい南国フルーツのような口当たりで、しっかりとした甘み。使用米：山田錦（三重県いなべ市産）アルコール度数：11度



ラッピングシール
(2種類) 貼付イメージ



▶ KIMOTO 杯 2023 開催

KIMOTOは、文化・スポーツの分野で子どもたちを支える地域貢献活動を創立以来継続的に取り組んでいます。「KIMOTO杯」はその一環として、野球を通じて子どもたちの成長を応援しています。

今年6月開催の第17回KIMOTO杯には総勢10チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。好天に恵まれ暑い中での試合となりましたが、少年少女たちの真剣で、楽し

みながらプレーする姿が印象的でした。試合後は皆様にかき氷を提供させていただき、嬉しさも悔しさも一時忘れてかき氷に夢中になる子どもたちの笑顔は微笑ましい光景でした。多くの関係者の皆様、ご家族の皆様にも支えていただきながら、無事2日間の全試合を終えることができました。

今後も引き続き子どもたちを支える地域貢献活動に努めてまいります。



詳しくはこちら



会社情報・株式情報 (2023年9月30日現在)

● 会社概要

名称 株式会社 きもと
設立 1961年2月9日
従業員 479名(連結) / 392名(単体)

● 株式の状況

発行可能株式総数 90,000,000株
発行済株式の総数 54,772,564株
株主総数 10,851名



www.kimoto.co.jp

KIMOTO

〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷四丁目6番35号
TEL: 050-3154-9000 FAX: 048-853-9041



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。



ミックス
責任ある木質資源を使用した紙
FSC® C022915